



○ レンニク（蓮肉）

語源

学名 ハス属 *Nelumbo*：ハスに対するセイロンの土名に由来する。種小名 *nucifera*：「堅果を持った」という意味。和名のハスは、古くは「ハチス」といった。その果実が蜂の巣を思わせることから、「蜂の巣」→ハチス→ハスになった。

基原

Nelumbo nucifera Gaertner ハス
スイレン科 多年生水生草本

薬用部分

種子

産地

中国（湖南、湖北、福建、江蘇、浙江、江西）、台湾

主な成分

アルカロイド： ロツシン、ジメチルコクラリンなど
その他： でんぷん、ラフィノース、タンパク質、脂肪など

主な薬効

鎮静、滋養強壮

代表的処方

漢方では、鎮静、滋養強壮、止瀉、健胃のために用いられてきた。腎結核、淋疾、慢性胃腸カタル、貧血などに用いる。

【参苓白朮散】

ジンリョウビャクジュツサン
やせて顔色が悪く、食欲がなく下痢が続く傾向があるものの次の諸症：食欲不振、習慣性下痢、病後の体力低下、疲労倦怠
（処方内容） 人参／扁豆／山薬／蓮肉／朮／桔梗／茯苓／縮砂／薏苡仁／甘草

【啓脾湯】

ケイヒトウ
やせて顔色が悪く、食欲がなく、下痢の傾向があるものの次の諸症：胃腸虚弱、慢性胃腸炎、消化不良、下痢
（処方内容） 人参／陳皮／朮／沢瀉／茯苓／大棗／蓮肉／生姜／山薬／甘草／山査子

【清心蓮子飲】

セイシンレンシイン
胃腸が弱く、下半身が冷え、上半身がのぼせ、全身倦怠感があり、口や舌が乾き、尿量減少、尿の色が赤色になり淋瀝するものの次の諸症：残尿感、頻尿、排尿痛、精神過労、帯下、急性慢性淋疾、膀胱炎、腎盂腎炎、腎結核
（処方内容） 蓮肉／黄芩／麦門冬／黄耆／茯苓／地骨皮／人参／甘草／車前子

文献報告

【抗うつ】

Antidepressant-like effects of neferine in the forced swimming test involve the serotonin1A (5-HT1A) receptor in mice
Eur. J. Pharmacol, 2010, 634, 62-7

【抗肥満】

Anti-obesity and hypolipidaemic effects of *Nelumbo nucifera* seed ethanol extract in human pre-adipocytes and rats fed a high-fat diet
J. Sci. Food. Agric, 2014, 94, 568-75

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11
TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562
URL：www.fukudaryu.co.jp